内閣府は教えてくれない 好事例で確認 災害ケースマネジメントの 可能性 令和6年2月12日

一般社団法人チーム王冠

第1セッション 「取り残される被災者とどう向き合うのか」

『東日本大震災100の教訓 復興検証編』出版記念研究交流集 会@東北大学片平キャンパス



東日本大震災 グループ課題 健康・心

調整療法体験会のご案内

調整療法とは?

運動生理学・運動医学・身体運動力学・整形外科学・ リハビリテーション学などを基礎とし、実際の現場 (整形外科:運動療法・介護施設:機能回復訓練・整 骨院: 徒手療法・スポーツ: コンディショニング) などで様々な領域において安全に絶大な効果を上げ ている、身体調整法です。

健康を阻害する症状を、痛みを伴わずに解消し、 活き活きとした生活やスポーツへと導き、活力ある 人生の礎となるのが調整療法なのです。



運動不足や身体的苦痛でお悩みの方、興味がある方におススメです

大好評に付き、石巻開催第3弾!

わかりやすい大津先生 の解説も聴けますよ!



日時:7月1日(日)

午前の部 0 30~12:00 午後の部 1 3 30~15:00

会場: 祐木 - ムグリニック コミュニティホール (開北小前) 定員: 午前・午後各20名 | 度

主催:日本調整療法協会 (本部:仙台市若林区大和町5-5-10)

連携:NPO法人スポーツクラブはりま TRIAXIS甲南山手

無料

協力:一般社団法人チーム王冠 ※定員20名程度



一般社団法人チーム王冠 石巻市中里7-6-2 090-3946-5885

笑顔の集り

総や音楽、体を動かしたりしながら、 五感を使った遊びを通して楽しい 時間を過ごしませんか? 笑になって、こころの疲れを癒しましょう!

●開催日時

5月19日(土)13:00~16:00

●開催場所

不動町集会所

●内容

大人も子供も 楽しめる五感で 楽しむ遊びが いっぱい!







<お問い合わせ、お申し込み> 会場までの無料送迎も致します。 一般社団法人チーム王冠 こころスマイルCLUB担当 志材090-3946-5282



東日本大震災グループ課題

さかえ里美ミニコンサートのご案内

2012.2.28 発行 チーム王冠情報紙



さかえ里美 mini コンサート in 石巻ツアー第6弾「流留地区」



エフエム局のパーソナリティも 務め、東日本大震災後は宮城の みんなを元気にしようと県内を ず~と走り回り歌い続ける宮城 県出身、宮城県の演歌歌手です。 これまで"も石巻に、何度も足を輝ん でいますが、今回はみんなの近くで 歌えたらいいなということで、

ミニコンサートをたくさん企画しました。

出身地 宮城県登米市米山町

入場無料

日時:3月1日(水) 15:00~

場所:流留集会所

住所:石巻市流留字町 44-1



一般社団法人チーム王冠 石巻市大宮町1-10 090-3946-5885

文化・ゆとり

「江戸茶番」& ナツメロ歌謡ショーのご案内

「東北・白竜劇団、百花繚乱の巻」



噺家・柳亭風枝と 白竜劇団・市川白竜 による江戸茶番。



人気似顔絵師りゑさんによる 似顔絵コーナー

ザ・白竜バンドによる なつかしい昭和の歌・歌謡ショー



一般社団法人チーム王冠 石巻市大宮町1-10 090-3946-5885

東日本大震災グループ課題

無料へアカットのご案内。

プロの美容師さんがあなたの髪を切ってくれます。



- 男女問わず誰でもOK
- 女性はメイクも可能。
- お茶とお茶菓子もあります。







- ●日時:8月21日(火)10:15~16:45 8月22日(水) 9:30~13:15
- ●開催場所:石巻市田代島開発総合センター
- ●詳しくはお気軽にご連絡下さい。

※カットご希望の方は、名簿にお名前をご記入下さい。 ※船が欠航の場合は中止させていただくこともございます。

担当志村:090-3946-5282

1人1人の笑顔の為に・・・

いつか、いっしょに笑いましょう!

東日本大震災 一般社団法人 チーム王冠



衛生・交流

温泉ツアーの

- ●日程 8月3日(土)
- ●スケジュール
- 09:20 石巻駅前集合
- 09:30 出発
- 10:30 長沼温泉ヴィーナスの湯到着
- 10:30 はす祭り見学(はす祭りを見学されない方は自由時間) ※湖上遊覧船 (別途 600 円) に乗って見学することが出来ます。
- 12:00 お食事
- 13:00 温泉
- 14:00 うたっこ
- ヴィーナスの湯出発 15:00
- 16:00 石巻駅到着
- 2,500円
- **集合場所に送迎が必要な方や、ご不明な点が** ありましたらお気軽にご連絡下さい。

大津 090-2837-7100 090-7943-0165



いつか、いっしょに笑いましょう! 東日本大震災 一般社団法人 チーム王冠



東日本大震災 グループ課題 生活・地域

お困りのことはありませんか?

たとえば・・・

- ・毛布が足りず寒くて寝れない。
- ・杖が無くて歩くのが大変。
- ・相談相手、お茶飲み相手に来て欲しい。 などなど。

どんなことでもかまいません。 お気軽にご連絡下さい。 チーム王冠・大津

(080-2837-7100) 私たちは在宅避難者を支援します。

移動販売車がやって来る!

御用聞きします。 欲しいものがあったら言ってね! ティッシュ、トイレットペーパー、 お菓子、お肉、お魚、お惣菜、お弁当、 お豆腐、納豆、なんでもお届けします。

毎週火曜日 ご注文がある場合は2日前の15時まで



チーム王班 地区ミーティングのご案内

まず始めに、今回の震災で被災された方々にお悔やみとお見舞いを申し上げます。特 様におかれましては、ご不自由な生活の中、その不安や心労、いかばかりかとお客し申 し上げます。

さて、糞災後半年以上が経過して、今だに糞災の傷跡は深く、将来への不安も消えま せん。私たちチーム王遅としても、なるべく行政の支援が皆様に届くよう。日々尽力し ておりますが、思うように運ばないことも多く、力不足を痛感する毎日です。

国や自治体の中では「自立」という言葉が聞かれ始め、物質や食糧支援が止まり始め ました。その一方で、雇用の回復や市の復興計画も遅々として進まず、今後どうしたら いいのか、わからない状態が続いています。

そんな中、我々チーム王冠も、今後皆様のために何ができるかを真剣に考えています。 なにぶん資金力もない任意団体のため、単独で7000名を超える皆様を支援するのは難 しく、様々な可能性を検索中です。主た情報の状況も、時間の経過と共に大分変わった と思われ、ここで改めてお困りの点やご要望などをお伺いし、今後何をすべきか、何が できるか、皆様と一緒に考えたいと思います。そこで今回、地域の方道に集まっていた だき、理业や会後のことについて対話を伺うミーティングを企画いたしました。

ここで話し合われたことや、皆様のご要望はチーム王冠が責任を持って行教に伝え、 改善のための努力をします。また、地域の皆様が一同に会することにより、行政に頼ら ず自分たちでできることが見つかるかもしれません。皆様、お忙しいことと存じますが。 将来につながるミーティングにしたいと思いますので、是非リーダーさん途を始め、な るべく多くの方のご参加をお持ちしております。

開催日 渡班地区 平成23年10月28日

午後1時~午後3時頃

場所 祐ホームクリニック石物 集会所

〒986-0801 宮城県石巻市木明北2 丁目1番24号 参加申込 10 月 26 日主でにチーム王冠 大津 (090-3946-3272)

寺間 (090-3946-3583) 主で

東日本大震災グループ課題

わくわくする勉強会のご案内

定員20名:参加費無料 お早めにお申し込み下さい

ドイツマインツ大学 斎藤教授(物理学者)による 楽しく学べる科学授業 石巻第2弾 ーマ「宇宙」







場所:チーム王冠学習支援センター R398 石巻市八幡町2丁目6-19 **単型支撑サンター** 日時: 1月24日(木) ○ 石/森里高號 小学生の部 16:15~ 中学生の部 17:30~



参加受付(送迎希望は前日まで) 担当:大津、志村 090-3946-3272:090-3946-5282

学習支援 · 健全育成

チーム王冠 スポーツクラブ 4月 バスケットボール

バスケットに興味のある人、運動が出来るようになりたい人 楽しくバスケットをしながらちょっと上手になりたい人 男女年齢問わず誰でも参加可能です。 見学のみも可能です。気軽に遊びに来てね☆ 指導資格の有る女性の先生が優しく楽しく教えてくれます。



※持ち物:室内用運動靴、タオル、飲み物、着替え。
※運動できる格好(ジャージ、体操着など)で来てね! ※送迎もできます!お気軽にお問い合わせ下さい。 ※ボールはこちらで用意します。

●日時(4月の日程) 毎週土曜日18:00~20:00

●開催場所

山下室内運動場

●詳しくはお気軽にご連絡下さい。 大津 090-3946-3272

O

1人1人の笑顔の為に・・・

いつか、いっしょに笑いましょう! 東日本大震災 一般社団法人 チーム王冠



東日本大震災 グループ課題 支援制度・情報提供



東日本大震災 事例 1 石巻市

半壊 高齢者70代独居 津波床上1センチ

地震の影響で、 屋根が損壊、 雨漏りで天袋崩落



2011年 健康生活アセスメント調査にて把握 2016年 仙台弁護士会調査

東日本大震災 事例 1 石巻市

半壊 高齢者70代独居 津波床上1センチ

地震の影響で、 屋根が損壊、 雨漏りで天袋崩落



2017年 弁護士が行政職員に被災住宅を確認要請 住宅修繕制度が立替払いだったため、災害 援護資金貸付けで修繕費を捻出。支払いを 完了させ修繕制度申請。援護資金返済。

東日本大震災 事例 2 石巻市

全壊 60代夫婦

お父さんが持病のため避難所 生活できず2階暮らし。 まもなく入院となる。



2011年 応急修理制度や加算支援金を利用して1階修理をしようとしたが、地元の工務店から2年待ちだと告げられた。

2011年年末にはお父さんが退院見込み。それまで何とかしたい。 チーム王冠で、信頼できる関東の工務店を手配。何とか退院時期に間に合う。 しかし、水周りと一階の一部屋の回復しかできず、寝室は二階のまま。 2013年 石巻市の独自制度で住宅再建支援事業が立ち上がり最大100万円 の修繕費補助が受けられるようになったが、本人たちは理解していなかった。 東日本大震災 事例 2 石巻市

全壊 60代夫婦

お父さんが持病のため避難所 生活できず2階暮らし。 まもなく入院となる。

2015年、こういった状況を地元新聞に取材してもらい記事になった。 この記事を見た地元の大工さんが予算以上の仕事をしていただき、4年ぶりに1階に寝室を再建することができた。



東日本大震災 事例3 仙台市

大規模半壊 車椅子高齢者と40代息子

地震、屋根の損壊・雨漏り 風呂が壊れて8年以上不自由



2018年 NHK在宅被災者実態調査の事前準備で発見 2019年 仙台弁護士会有志の支援を受け、福祉機関との調整

生活保護、賃貸、津波被災地域ではない。

基礎支援金や義捐金などを使って最低限度の補修にとどまっていて、 加算支援金の存在を知らずにいた。

制度の利用にあたってケースワーカーに制度利用したら保護を止めると 言われたので、有志の弁護士に交渉依頼。制度の利用支援と建築士の手配を した。風呂を直そうとしたら天井から光が差し込むほどの穴を確認した。

東日本大震災 事例 4 石巻市

大規模半壊 70代・独居

床が抜けたままの部屋 風呂もトイレも無い現実

2011年 損壊判定不服申し立て

2012年 判定変更で支援制度活用

2013年 新支援制度適用されず

2016年 弁護士会調査

風呂、トイレない実態把握、生活保護申請

2019年 支援団体と弁護士の協働で新支援制度の申請完了、執行が保留

2020年 生活保護との調整、制度実行予定。三社見積もり要求、また足枷

世間に申し訳ないととにかく我慢する。頼りにしていたご近所さんが亡くなったこと、支援団体との信頼関係、粘り強いヒアリングで救助要請。 旧知の市議会議員や民生委員などにも申し訳なくて話せなかった。

2021年1月、災害の制度を活用した支援完了 平時の福祉制度だけでは、この回復は見込めなかった。 災害ケースマネジメント制度があれば、5年前には完了できた。





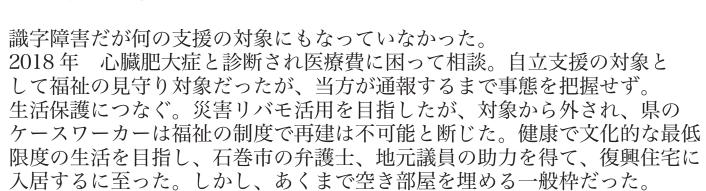
東日本大震災 事例 5 女川町

一部損壊 高齢者60代・独居

地震、風呂、トイレの損壊 8年以上不自由

2011年 在宅被災者として支援開始

2016年 仙台弁護士会調査





東日本大震災 事例 6 女川町

一部損壊? 高齢者70代・独居 家が傾いたまま暮らす

2011年 在宅被災者として支援開始

雨漏り修復など緊急支援

2016年 仙台弁護士会調査

2018年 地元議員認識も放置

2019年 復興住宅入居希望も

福祉・行政機能せず断念

2020年 弁護士に家屋権利整理依頼

一般枠での復興住宅入居申請。

家屋があるという理由で入居拒否。

弁護士、建築士、医師に、震災との因果関係を含む意見書作成依頼。 その意見書をもって行政に働きかけ入居承認に至る。



東日本大震災 事例 7 山形県

石巻市でアパート暮らし全壊 50代・夫婦

漁師だった夫、失職しうつ病、知人を頼って山形に避難みなし仮設制度利用、生活再建のため奥さん資格取得をするため山形県内で引越し。自己都合として仮設終了。無事資格を取得し、仙台市で就職が決まり宮城県に戻ろうとして制度の壁に阻まれる。

被災者として復興住宅入居が認められない。山形の住人。 県の相談機関、仙台市の相談機関たらいまわし。 チーム王冠を紹介され相談。民間アパートでの再建は、 加算支援金の対象になるも実質立替払い。お金は無い。 無利子で信用貸しできる先を紹介。アパート契約し、 引越し、加算支援金と援護資金を申請。

東日本大震災 事例8 石巻市



精神的に追い込まれて、体調を崩して入院生活となった。 これ以上のトラブルは精神的に苦痛だということで、 チーム王冠として民間助成金をうけ、修繕費を捻出した。 現在は穏やかに暮らしている。